

令和2年度大分県介護入門者研修要綱（第3日程大分）

- 1 目的 介護分野への多様な人材の確保と参入を促し、福祉・介護サービス事業や地域活動を支える人材を育成するために、日常に役立つ介護の知識や介護職としての必要な基本的な技術の実践的手法を学びます。
- *入門者研修は介護の未経験者が介護分野で働く際の基礎的知識や技術を習得することを目的として、国が新たに体系化した研修であり、2018年度から実施しています。
- 2 主催 大分県
- 3 実施機関 社会福祉法人大分県社会福祉協議会 大分県社会福祉介護研修センター
(大分県福祉人材センター)
- 4 対象者 介護未経験者であり、かつ介護職としての資格を持たない方であって、次のいずれかに該当する方
- ①定年退職を予定している方
 - ②元気な高齢者の方
 - ③子育てが一段落した方
 - ④家庭介護に関心のある地域住民や学生の方
- 5 研修内容 全21時間のカリキュラム修了者には修了証明書を交付する。
※カリキュラムは3時間の「基礎講座」と18時間の「入門講座」に大別する。
※3時間の「基礎講座」のみの受講可能。ただし、修了証明書の交付は「基礎講座」及び「入門講座」の受講者のみ。
※全てのカリキュラムを修了すると、実務者研修、介護職員初任者研修及び生活援助従事者研修課程の一部を免除することができる。
- 6 研修日時 令和 2年11月15日(日) 9:15~15:30(受付8:45~)
11月29日(日) 9:30~16:40(受付9:00~)
12月6日(日) 9:30~14:30(受付9:00~)
12月13日(日) 9:30~16:30(受付9:00~)の4日間
- 7 募集人員 各日程16名 (先着順)
- 8 受講料 無料
- 9 会場 大分県社会福祉介護研修センター 2階 203号
(大分市明野東3丁目4番1号)
- 10 申込方法 別紙の申込用紙でFAX、または郵便等にて申し込みをしてください。
申込締切日は、10月23日(金)です。
但し、定員16名に達し次第、締め切らせていただきます。

1 1 申込先 〒870-0161
 (問合せ先) 大分市明野東3丁目4番1号 大分県福祉人材センター
 TEL: 097-552-7000 FAX: 097-552-7002

1 2 受講決定 開催初日の概ね10日前までに、申込書に記載された住所宛に受講決定通知を送付しますので、当日受付に提出してください。

1 3 テキスト 本研修で使用するテキストは、主催者側で準備します。

1 4 日程と内容

日 程		研修科目	研修内容	
1 日目	基礎講座	8:45~ 9:15	受付	
		9:15~ 9:30	オリエンテーション	
		9:30~11:00	介護に関する基礎知識	○介護に関する相談先○介護保険制度の概要 ○介護休業制度などの仕事と介護の両立支援制度の概要
		11:00~12:30	介護の基本	○介護予防・認知症予防の考え方、自らの介護予防○安全・安楽な身体の動かし方
		12:30~13:30	昼休憩	
2 日目	入門講座	13:30~15:30	基本的な介護の方法	○介護職の役割や介護の専門性について ○介護技術の基本 (移動・移乗の介護技術実習)
		9:30~12:00	基本的な介護の方法	○老化の理解 (高齢者の疾病と生活上の留意点、高齢者に多い病気とその日常生活上の留意点) ○家事援助等に係る介護支援の基本的な方法
		12:00~13:00	昼休憩	
		13:00~14:30	基本的な介護の方法	○老化の理解 (高齢者疑似体験等)
		14:40~16:40	基本的な介護の方法	○介護技術の基本 (食事の介助・排せつなどの介護技術実習)
3 日目	入門講座	9:30~11:30	基本的な介護の方法	○介護技術の基本 (入浴・清潔保持・着脱などの介護技術実習)
		11:30~12:30	昼休憩	
		12:30~14:30	障がいの理解	○障がい種別ごとの特性や関わり方○ノーマライゼーションやICF (国際生活機能分類) の考え方
4 日目	入門講座	9:30~11:30	介護における安全確保	○事故や感染症対策、対応等に係る知識○介護者自身の健康管理、腰痛予防など
		11:30~12:30	昼休憩	
		12:30~16:30	認知症の理解	○認知症を取り巻く状況や基本的な知識○認知症の人やその家族の方との関わり方など

◆受付は、1日目は、8:45~9:15、2日目以降は9:00~9:30です。

◆1日目~3日目の「介護技術の基本」では介護技術の実習がありますので、運動靴・ズボンなど動きやすい服でお越しください。

15 その他 (1) 欠席・遅刻・早退等は、事前に福祉人材センターまでお知らせください。

(2) 研修科目は、日程内での受講を原則とします。

但し、やむを得ない理由により研修の一部を欠席した時に限り、当センターの判断により、補講*をできる場合があります。なお、遅刻及び早退については、上記欠席とみなす場合があります。

(3) 補講*とは、翌年度までに実施される当研修の同一科目を受講することをいい、補講を受け、全てのカリキュラムを修了した者には修了証明書を交付します。但し、翌年度までに当研修の開催がない場合、この限りではありません。

(4) 居眠り等受講態度に問題があると認められた場合は、修了証明書を交付しない場合がありますので予めご了承ください。

(5) 自然災害等により、研修の開催が困難であると判断した場合は、急遽開催日程を変更する場合があります。その際は、ホームページ等によりお知らせします。

(6) 申込みをされた参加者の個人情報につきましては、参加者名簿の作成等、研修に関する目的のために使用し、他の目的には使用しません。

(7) 昼食は、500円（お茶なし）で取り次ぎをしています。
ご希望の方は当日の受付時にお申込みください。

16 感染症対策について

(1) 研修当日は、自宅を出る前に必ず検温を行い、体温等気になる症状があれば体調確認票に記入し、受付で提出してください。発熱、風邪症状がある場合は、参加はご遠慮ください。

(2) 来場の際は必ず、マスクを着用し、手洗い、咳エチケットの励行に努めてください。

(3) 会場内はエアコンを使用中でも定期的に換気を行っております。カーディガン等の羽織ものやひざ掛け等ご自身で調節しやすい服装でお越しください。